

はかた中だより

第11号

令和4年3月18日

校訓 自らが学ぶ

学校の教育目標

豊かな心をもち

主体的に行動する生徒の育成

TEL: (0897) 72-1055

FAX(0897) 72-1053

今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策の中、間隔をしっかりと確保することで、3年生の保護者の皆様にご出席いただき、全校生徒による「卒業証書授与式」を、無事に開催することができました。

このことは、保護者の皆さまが、日頃からご家庭において、感染対策をしっかりと行っていただいた成果だと感謝しております。本当にありがとうございました。

<卒業証書授与式> 3/17 (木)



<卒業生入場>



<卒業証書授与>



<校長式辞>



<教育委員会告示>



<校歌斉唱>



<記念品授与(今治市)>
(片山 瑠菜さん)



<記念品授与(PTA)>
(村上 千紘さん)



<卒業記念品贈呈>
(中野 皓仁さん)

送 辞 (在校生代表 赤瀬 心 さん)

吹く風に春の訪れを感じる季節になりました。

今日の佳き日、伯方中学校を巣立って行かれる三年生の皆様、ご卒業おめでとうございます。在校生一同心よりお祝い申し上げます。

皆様は今、伯方中学校で過ごしてきた日々をどのように振り返っていますか。何度も上り下りした正門までの坂道。人工芝の上で思いっきり歌ったこと。休み時間ギリギリまで友達とおしゃべりをしていた廊下。肩を組んで笑い転げた日々……。数えきれないほどたくさんの思い出が頭の中を駆け巡っているのではないのでしょうか。

そんな先輩方が最高学年として、集大成とも言える時間を迎えようとしていた時にも、新型コロナウイルスは、収束どころか、新たな株が次々発生していき、先の見えない我慢の日々が続きました。しかし先輩方は、前を向いて走り続けました。

雨の中行われた運動会。固い表情で始まった運動会はいつの間にかどろんこ祭りに。私も思いっきり転んでどろんこの仲間入り。笑顔がこぼれました。いろいろなハプニングにも、先輩方が笑顔でリーダーシップをとってくださり、最高に楽しい運動会になりました。今振り返ると、大声で笑うこともできない日々の中、笑顔が薄れていく私たちへの、神様からのプレゼントだったのではないかと思います。

部活動でも、いつも先頭に立って、私たちを導いてくれました。緊張の試合でも、他校と戦う厳しさ・楽しさ・励ましの心強さを教えてくれました。文化祭の合唱コンクールでは、一年生の時から最優秀賞を目指して練習してきたと聞き、その強い思いに驚かされました。今年の合唱コンクールでの優しく包み込むようなハーモニーに、私は『この歌の伴奏をしてみたい』と心の中で叫んでいました。

人権劇『自分たちで』では、「差別を許してはいけないんだ、行動することでなくしていくんだ」という強い思いが、私たちにしっかり伝わりました。三年生全員が一致団結して作りあげた素晴らしい劇の感動は今も心に残っています。

伯方中学校で培った経験や能力、強い絆、挑戦する心は、将来さまざまな場面で発揮されることと思います。これから続く新たな道は、平坦な道だけではないでしょう。時には険しく挫けそうになったり、不安になったりすることもあると思います。そんな時は、かけがえのない仲間、私たち後輩、そして先生方の笑顔を思い出してください。

先輩方は、いつまでも私たちの憧れです。これからも私たちにとって輝き続ける存在でいてください。私たち在校生も先輩方のように挑戦する心を忘れずに、より良い伯方中学校を創っていきます。

最後になりましたが、卒業生の皆様のご健康と更なるご活躍をお祈り申し上げ、送る言葉とさせていただきます。



答 辞 (卒業生代表 馬越 海 さん)

暖かく柔らかな春の日差しに包まれた今日のよき日、私たち38名は卒業の日を迎えました。コロナ渦で様々な行事の開催が困難ななか、本日は私たちのためにこのような素晴らしい式を挙げていただき、卒業生一同、心から御礼申し上げます。

私たちは、この3年間で大きく成長することができました。足が震え、期待と不安を胸に入場した入学式から、自信を持ち、胸を張って入場できた今日の卒業式まで、様々な思い出が、私たちの胸に刻みこまれています。

泥まみれになりながらも、皆が笑顔で躍動した運動会。一生懸命練習し、感動あり、涙あり、笑いありだった文化祭。時には、クラス全員でお腹を抱えて笑った日もあれば、時と場をわきまえず、騒



ぎて叱られた日も数え切れないほどありました。その全てが、今では大切な思い出であり、最高の宝物です。

在校生の皆さん。皆さんがいてくれたおかげで、私たちは大きく成長することができました。先輩として、どのような背中を見せることができたのか分かりませんが、自由気ままな私たちに一生懸命ついてきてくれてありがとう。私たちは今日、卒業しますが、皆さんに4月からの伯方中学校を託します。

新1年生は、初めてのことが多く、不安や緊張でいっぱいだと思いますが、皆さんの温かく元気な挨拶で迎えてください。私たちを支え、どんなことにも一生懸命取り組んできた皆さんの力があれば、もっと素晴らしい伯方中学校にできると思います。挑戦すれば必ず困難なこともあるでしょう。しかし、恐れなくてください。最高の仲間とともに、信じる道を突き進んでください。今まで本当にありがとうございました。

先生方。先生方は私たちのことをいつも温かい目で見守ってくださり、進むべき道を示してくださいました。そんな先生方に、私たちは、たくさん迷惑を掛けました。失礼なこともたくさん言ってしまいました。それでも、諦めず、最後まで声を掛け続けてくださり、本当に感謝しています。ありがとうございました。

家族の皆さん。どんな時もそばにいて寄り添ってくれましたね。時には意見の食い違いからけんかになったり、素直になれず言いたいことがうまく伝えられなかったりすることがありました。その度に、私たちの見えないところで悲しんだり、悩んだりすることがあったと思います。本当にごめんなさい。

でも、今の私たちの姿を見てください。こんなにも大きく成長することができました。今日まで支えてくれた家族の皆さんは、私たちにとって自慢の家族です。今日まで私たちを大切に、愛情込めて育ててくれてありがとう。そして、今日からもよろしくお願いします。

最後に。3年生のみんな。今日まで、いろんなことがあったけど、このクラスだからこそ、乗り越えていけたことがたくさんありましたね。その思い出をここで伝えようにも、あまりに多くありすぎて、僕には伝えることができません。今この瞬間にも、みんなでいられる時間が減ってきていると思うと、寂しさとともに、涙がこみ上げてきます。みんなと過ごした全ての日が、僕にとって一番の宝物です。同じ道を一緒に歩んでくれて、本当にありがとう。

私たちは今日をもって伯方中学校を卒業し、新天地へ向かいます。伯方中学校で学んだことを、これからの人生に生かしていきます。そして、自分と向き合い、目指す自分になれるようこれからも頑張ります。ここまで支えてくださった全ての方々に感謝申し上げるとともに、伯方中学校の更なる発展を願って、答辞とさせていただきます。

<終わりに>

今年度の2学期の終わり頃には、新型コロナウイルスも収束し、以前の生活様式に戻ることができると期待していましたが、次の変異株が出現し、第6波など次々に新しい波が押し寄せて、いろいろなことに制限がかかりました。そんな中でしたが、3年生は、リーダーシップを発揮し、1・2年生を見事にまとめ、運動会や文化祭などの学校行事を、例年以上に盛り上がった、最高に楽しく、思い出に残るものに創り上げました。

保護者の皆様には、学校から次々と感染防止対策のお願いばかりでしたが、子どもたちのためにあらゆる面でご支援を頂き、また、真剣に取り組んでくださいました。そのお陰で、宿泊体験活動（大洲青少年交流の家）や修学旅行など、多くの学校行事を無事に開催することができました。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

来年度も引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力を、よろしく願いいたします。